



学校だより



学力調査特別号

令和6年9月17日(火)

野々市市立野々市小学校

令和6年度学力調査の結果について

4月に実施された県基礎学力調査(4・6年生)及び全国学力・学習状況調査(6年生)の結果と今後の指導の重点などについてお知らせします。

各教科のおおまかな成果と課題

○：概ね良好 ▲：課題が見られる

4年国語	○ 話す内容の検討 修飾語と被修飾語の関係
	▲ 間を工夫して話すこと 国語辞典の使い方 主語と述語の関係
6年国語	○ メモの書き方の工夫 発言の着目点を読み取ること
	▲ 話し方の工夫を読み取る メモを基にして条件を満たした文章を書くこと
4年算数	○ 数直線で表された分数を表記する □を用いた式 グラフを読み取って根拠を示す
	▲ かさの適切な単位 三角形と円の性質
6年算数	○ 表から必要な数値を選んで計算し、判断すること 速さと道のりと時間の関係
	▲ 速さの意味 小数で割る計算
6年社会	○ スーパーマーケットでの資源保護について説明すること
	▲ 消防団についての知識 地図の縮尺の活用 緯度と経度
6年理科	○ 物と重さの関係 方位磁針の使い方 水温による物のとけ方の違い
	▲ 実験器具の名称・使い方 顕微鏡の使い方
6年英語	○ 今の気分の聞き取り 目的や場面、状況に応じて好きな教科を書くこと
	▲ アルファベットの大文字・小文字を書く 物の場所の聞き取り

指導の重点

<国語>

国語辞典の学習で、言い切りの形で調べたり、文章に合った意味を調べたりする学習を行います。引用をして文章を書く学習を設けたり、引用の際は「」で囲んだりする指導を行います。

<算数>

量と単位の関係について量感や知識の定着を図っていきます。問題に対する自分の考えを丁寧に説明できるように表現力を育成します。

<社会>

地図を使った検索や縮尺の計算について学習する時間を十分に保障します。社会科の用語についての知識の定着を図っていきます。

<理科>

理科の用語や実験器具の名称・使い方について理解を図っていきます。

<外国語（英語）>

アルファベットを4線上に書く時間を十分に保障します。体（動き）を使った学習を行うことで学習内容の定着を図ります。

質問紙調査での大まかな傾向

※たくさんの質問事項の中から顕著な項目を抜粋しています

質問事項	肯定的な回答の割合
国語・算数・社会・理科の授業の内容はよくわかる。	概ね良好
国語・算数の学習は大切だと思いますか。	概ね良好
国語・算数・社会・理科の勉強は好きだ。	課題が見られる
外国語の時間は好きだ。	良好
クロームブックを使用しての学習ができる・調べることができる・楽しみながら学習ができる。	良好
先生は、あなたのよいところを分かってくれていると思う。	良好
学校の決まりを守っている。	良好
友達関係に満足していますか。	課題が見られる
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。	課題が見られる
自分には良いところがあると思う。	課題が見られる
将来の夢を持っている。	良好

学習に関する項目では、授業がよくわかり、学習が大切だという意識はあるものの、学習が好きではない児童が多く見られます。今年度、学習する楽しさや成長する喜びを感じることができるように、子どもが主役になる授業を学校全体で取り組んでいます。

困りごとの相談や教師からの承認に対する項目では課題が見られます。今後も、児童が相談しやすい環境づくりに努めていきます。また、今まで以上に私たち職員が児童の良いところを見逃さず、見つける・認める・ほめることを意識して取り組んでいきます。